



発行：公益財団法人国際労務管理財団（IPM）

東京本部 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-26-6 新宿加藤ビルディング7F
http://www.ipm.or.jp/ TEL：03-3354-4841(代) FAX：03-3354-4847

訪泰の報告

TOPICS	ページ
訪泰の報告	1
モンゴル調査団の報告	2
IPM作文コンクール 結果発表	3
JITCO作文コンクールにて優秀賞受賞！	
OTIT「技能実習生手帳」アプリをリリース	4
災害時に役立つ情報サイト	

8月5日に、IPMとしてバンコク以外では初めての、タイ北部チェンライ県にある送出し機関を訪問しました。今回は、介護の技能実習生を送り出した実績を持っている2社を視察しました。

送出し機関の介護職種の受け入れ・展開について、タイ国内が少子高齢化社会になる前に、日本の介護技術をタイに取り入れたいという考えがありました。

生徒達とは、日本文化や日本への心配事等、意見を交わしました。意見交換に意欲的に取り組む姿勢や、意見を素直に受け止める姿勢が印象的でした。

また送出し機関は、介護の他、日本語学校や自動車整備学校も運営している実績がありました。各職種に特化した日本語の授業を開催したり、トレーニングを実施していたりと、専門性を高める取り組みを行っていました。

技能実習生は自動車整備士として帰国した後、自ら起業し、タイ国内で立派に働いております。技能実習の中で得た知識を母国で活かすという、技能実習制度のあるべき姿を体現した事例がありました。

IPMでは、今後も継続して技能実習制度を活用し、中長期的な計画で日本式介護の習得と、新たなタイ社会に適応した介護技術の展開を支援していきたいと考えております。



国会議事堂前(モンゴル)
モンゴル調査団の報告につきましては、
2ページ目をご覧ください

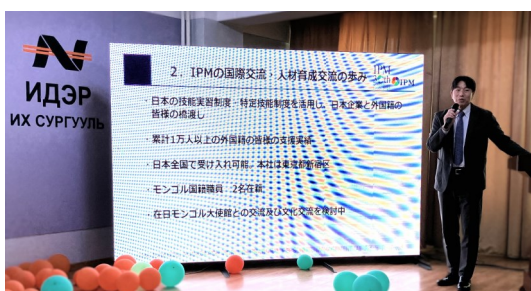


生徒たちの授業風景

モンゴル調査団の報告

9月15日から20日にかけて「モンゴル国技能実習・特定技能送り出し事情の調査」と題して、IPM及び介護施設の参加者の方からなる調査団を結成し、モンゴルを訪問しました。

調査では、モンゴルの送出し機関・介護施設・家族労働社会福祉省の訪問、在モンゴル日本大使館表敬訪問、イデル大学を訪問し、同大学では講演しました。



イデル大学にて講演を行う理事長の池田

今回の訪問で、モンゴルでは急激に給料が上がってきており、海外へ行くより国内で就職する件数が増えていることが分かりました。それでも、日本へ出稼ぎとしてではなく技能を学びに行きたい、日本のアニメ、日本が好きなので日本へ行きたい人が一定数いることが分かりました。これからの課題としては日本で技術学んで戻ったとき、どのようにその技能を引き続きモンゴルで活用できるのか、帰国後の活躍の場も含めて、包括的な考えを提案することが重要であると分かりました。

在モンゴル日本大使館表敬訪問した際に、井川原特命全権大使は、「日本モンゴル関係は現在非常に良好な状況にあります。いつまでも続く疑問をもたないのではなく、良好な関係を維持させることが我々の目標である」と述べま



在モンゴル日本大使館

した。

IPMとしては海外で日本について紹介すること、日本で技能実習生・特定技能者と受け入れ先および地域社会において相互理解に努めることが大変重要で、意義あることだと再認識しました。



イデル大学講演後

介護について、モンゴルではインフラとしてまだ確立していない状況です。しかし2040年以後はモンゴルも高齢化社会になると予想され、介護分野における専門職の必要性が生じます。IPMとしてモンゴルでは、日本式介護技術の提供をモンゴル国の将来のために引き続き支援していきます。



モンゴルの介護施設 バトゲレルトイレイドイ介護施設

IPMでは今後も継続して調査を行い、両国の関係発展、モンゴルへの日本の技術移転、福祉施設の方々と協力し心のこもった介護の普及に努めていきます。



家族労働社会福祉省

IPM作文コンクール 結果発表

最優秀賞

社会福祉法人美咲会 ジャダムバ ナムジルマー
「感謝と成長の旅: 介護士として居場所を見つける」

優秀賞

西予市野村介護老人保健施設つくし苑 リナ エンブレグ 「私の初マラソン」

努力賞

天生水産株式会社 バイ ラム ダニ 「人生の旅」

第33回目を迎えたIPM作文コンクールには、沢山のご応募がありました。応募していただいた実習生の皆様ありがとうございました。

ご応募いただいた作文からはいずれも熱意を感じられ、日本各地で就労や生活に励んでいる様子がありありと伝わってきました。内容だけでなく、文章としての日本語も美しく、日

本語学習へのたゆまない努力を感じました。

これからも皆様には日本語学習を前向きに取り組んでいただくとともに、日本での生活が実りあるものとなりますよう、切に願っております。

受賞者による受賞コメントは次号掲載いたします

JITCO作文コンクールにて優秀賞受賞！



西予市野村介護老人保健施設つくし苑の、リナ ドラムスレンさんがJITCO作文コンクールにて優秀賞を受賞されました。

また、リナさんは10月4日(金)に開催されたJITCO交流大会にて、受賞者として登壇されました。

受賞コメント

今回、JITCOの日本語作文コンクールで優秀賞をいただき、本当に嬉しく思っています。

これは私だけじゃなくてIPMの日本語の先生、モンゴルの先生のおかげです。

私は、初めてこの作文コンクールに参加しました。それが、優秀賞をいただくと夢にも思いませんでした。びっくりして信じられませんでした。

私に色々な経験と思い出を作ってくれた仕事の皆様にかかる感謝の気持ちを伝えたいです。

この作文は、絶対に忘れない20歳お誕生日の思い出について書きました。この思い出を作ってくれたママ、特別にありがとうございます。

あと1年もないですが、日本語も仕事にも頑張って、みなさんと一緒に良い思い出をもっともっと作りたいと思います。

このようなチャンスを作ってくれてIPMの皆様から感謝します。

ありがとうございました。

浴衣姿のリナさん
施設の方が着付けくださったとのこと



OTIT「技能実習生手帳」アプリをリリース

OTITが「技能実習生手帳」アプリを配信しております。

このアプリは、技能実習生のみなさんが入国時に配付される「技能実習生手帳」をいつでも、どこでも見られるスマートフォン向けアプリです。

最新の技能実習関連法令や、日常生活に役立つ情報、災害情報、違反の通報や申告手続き、困ったときの相談窓口などを満載した必ず役立つアプリです。

対応言語：ベトナム語、中国語、フィリピン語、インドネシア語、タイ語、ミャンマー語、モンゴル語、カンボジア語、英語



右のQRコードから無料ダウンロードできます→



災害時に役立つ情報サイト

入管のホームページでは、災害時に役立つ情報サイトが掲載しております。災害時に役立つ情報サイトを、入管のホームページより抜粋してご紹介いたします。

・スマートフォンアプリ

○ Safety Tips

日本の災害情報を知るのに便利なアプリです。

○ NHK WORLD-JAPAN

NHKのニュースを発信します。

地震や台風、大雨などの災害情報もお知らせします。

・ウェブサイト

○気象庁 災害情報

地震や台風、大雨などの災害に関する情報（多言語対応）を掲載しています。

○国土交通省 防災ポータル

想定される被害やハザードマップ、災害時に身を守るための知識を見ることができます。

○NHK WORLD-JAPAN

NHKのニュースを多言語で見ることができます。

・入管からの情報

○生活オリエンテーション動画（緊急・災害）

地震や台風、大雨などの災害から命を守るために必要な基本的な情報を、動画で説明しています。

○生活・就労ガイドブック（緊急・災害）

地震や台風、大雨などの災害から命を守るために必要な基本的な情報を、わかりやすく説明しています。

詳細はこちらから→



●次回は2025年2月1日発行予定です